

# ソーラーシェアリングと 農家さんを増やそう！

発表者 早田・秋田



# 農村部の脱炭素化

# 農業の大切な役割 ◀多面的機能とは▶



# 今ある課題

- ・ 農家さんが減っている
- ・ 農家さんの高齢化 → 若い人が農業を継がない
- ・ ソーラーシェアリングがあまり普及していない
- ・ 農業に対してマイナスなイメージ(肉体労働・汚れるし楽しくなさそうと  
いった  
がある  
偏見)
- ・ 脱炭素化を目指すために今の現状やこれからどうしていくかを考える必要がある

# 私達が 着目 したところ

- ソーラーシェアリングが今ある課題を解決する手掛かりになるかも
- 農業に関心のある人をどのように取り込んでいけばいいか
- 実際に農業を体験した方の感想

ソーラーシェアリングと  
は？

農地に支柱等を立てて、その上部に設置した太陽光パネルを使って日射量を調節し、太陽光を農業生産と発電とで共有する取り組み



ソーラーシェアリングのメリットって？



- ・ソーラーシェアリングで家に電気を送ることができるので、電気を買わなくてもいい

➡家の屋根よりも大きい畑に設置することで利益を得る

- ・災害時でも電気が使える(非常用電源として使える)
- ・ソーラーシェアリングをすることで収入が入ってくるのは確実
- ・SDGsの7番と15番が守れる
- ・太陽光発電による再エネ電力で、地域と企業の脱炭素化に貢献する
- ・農業地域における脱炭素地域の拡大を図る

# 皆さんに知っておいてほしいこと

- ・ ソーラーシェアリングの下で栽培する作物に悪い影響はない
- ・ これから温暖化が進むと日陰がある方が作物の作成にはプラスになる

これらのソーラーシェアリングのメリッ  
トから...

**農業に携わったことのない人が農業体験に参加したい時**

**ソーラーシェアリングの体験から入ってもらおう**

**→ ソーラーシェアリングのハードルを下げる**

ソーラーシェアリングを広める  
+  
農業に関心のある人を取り込むには

◀初めの私たちの案▶

有名なインフルエンサーに協力してもら  
ったりSNSを利用する



しかし

**それだと費用もかかり、仮に市民農園  
に体験しに来る人が増えても一時的な  
もので、持続するのは難しい**

# どうしたら農業への関心が深まるか？

- **学生がSNS等で声を上げることで興味を持ってもらい、企業やボランティアと一緒に広める**
- **農業体験に参加してもらい、興味を持った農家さんにソーラーシェアリングを実施してもらおう**

# 農業を体験した方々の感想

すみれ発電所の井上さんに協力してもらい、大学生の方々に農業を体験した感想を聞かせていただきました



# 楽しかった！！

「1番楽しいゼミだった」

「5回中1度だけ農業体験を休んでしまったのがとても悔しかった」

「他の生徒にも勧めたい！」

などなど

とても好評だったそうです！

**この結果を踏まえて...**

農業に関心のある人を取り込むには

## 現状

農業を始めたい人は**増えている**↗

# 私たちの 考え

- ・ 国からの補助金を利用してもらう
- ・ 農業がしんどいというイメージをなくし、本当は楽しいことを知ってもらう
- ・ 市民農業 **×** **ソーラーシェアリング** の施設を増やす事を提案

# 私達が思うのは

脱炭素化を進めたい



私たちが目を向けたのは農村部の脱炭素化



そのためにソーラーシェアリングは大きな手掛かりになる



ソーラーシェアリングを設置している農家さん(特に若い世代)を増やす



ソーラーシェアリングを実施している市民農園への参加が若い世代に  
農業に関心を持ってもらうきっかけになるかもしれない

ご清聴ありがとうございました

井上さんありがとうございました